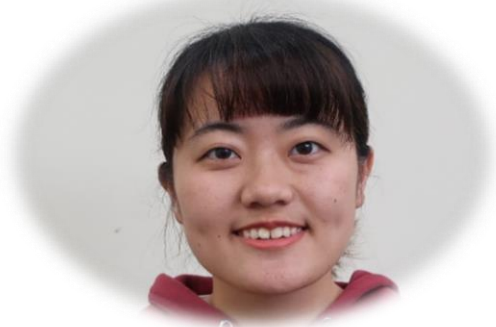


User's Voice

現地の人と分かり合えるスピーキング力を身につけたい！！



法学部法学科公共政策コース

2年生 斎藤 優菜さん (2019年度現在)

C Chat Room

U User

C

チャットルームに通い始めたきっかけは何ですか？

U

最初は留学に行くため必要なIELTSのスコアを取るために、IELTSのスピーキングパートの練習ができるIELTS Skypeセッションを利用していました。

C

現在はIELTS Skypeセッションの他に通常の英会話セッションにも参加されていますが、通常セッションにも通おうと思われたきっかけは何かあったのですか？

U

はい。1年生の時に受けていたある授業で、先生が外国人の学生さんを授業に連れて来られた時がありました。その授業を受講している他の学生さんは帰国子女や英語が上手な方が多く、外国人学生とたくさん会話ができているのに、私はあまり話すことができず、とても悲しい思いをしました。そしてスピーキング力をもっと向上させたい、もっと色々な国の人と話したいと思うようになり、チャットルームの通常セッションにも通うようになりました。

C

そうだったのですね！チャットルームに通うようになってから、自分の英語力が上がったなと感じるところはありますか？

U

スピーキング力が上がってきたと思います。以前は英語を話すことに抵抗があって、自分の言いたいことがなかなか言えなかったのですが、やっと言いたいことがスムーズに言えるようになってきて、英語を話すことに対して自信がついてきました！

C

成果が感じられるとやる気もさらに出てきますよね。留学に行きたいとのことですが、行きたい留学先や留学中にやりたいことなどはありますか？

U

アメリカかオーストラリアに長期留学に行きたいと思っていますが、具体的な留学先はまだ決めていません。ただ、2020年2月から1ヶ月間、アメリカのカリフォルニアに短期留学することが決まっています。留学先で友達をたくさん作りたいので、現地のリアルな英語に対応できるように、チャットルームでさらに経験を積んでいきたいと思っています。

C

留学に向けての準備の一環としてチャットルームも頻繁に利用していただいています。チャットルームの魅力は何だと思いますか？

U

空きコマを利用して英会話セッションを受けられることと、レベルが分かれているので、最初は初級から始めてみようなど、気軽に参加できる場所がいいと思います。また、色々な国からの留学生と話ができるため、それぞれの国の文化や習慣等についての情報をたくさん知ることができ、留学前に海外のイメージがつけられたのも良かったです。

User's Voice

チャットルームは生活の一部です



理工学部機械創造工学科

4年生 大高 裕矢さん (2019年度現在)

C Chat Room

U User

- C** 現在は週4回のペースでチャットルームをご利用されていらっしゃるそうですね。忙しい毎日の中で、習慣化するのは難しくありませんか？
- U** 実は1人で行くのが最初は心細かったんです。でも今年に入ってから、友人がチャットルームに誘ってくれて通うようになりました。今では【12時にお昼。12時半からチャットルーム。13時から研究】と毎日のルーティーンに組み込んでいるので、ここに来るのが生活の一部になっています。
- C** 午後は研究に時間を充てているとの事ですが、何を研究されているのでしょうか？
- U** 例えば、スマホでアプリをたくさん稼働させると本体が熱くなりますよね。それが故障の原因にもなるのですが、その熱を逃がす『熱輸送デバイス』について研究をしています。
- C** 何だか難しそうな研究ですね……！大高さんは今後大学院に進学されるとの事ですが、将来的には学会などで海外に行かれる機会も多いのでは？
- U** はい。僕の今の目標は、『流暢な英語で国際会議でプレゼンをする事』です。ここで英会話に親しむ中で、『世界中の人たちの前で自分の研究を発表する』という新たな目標ができました。
- C** 最近、語彙力もとても上がっていますよね。どんな工夫をされているのでしょうか？
- U** 電車でハリーポッターを原書で読んだりしています。ストーリーを知らないまま英語で読んでいるのですが、英文を読むのにも大分慣れました。
- C** 楽しみながら語彙力も増えそうですね。チャットルームを高頻度で利用するようになってから、『ご自身の英語力が変わったな』と思うのはどんな部分ですか？
- U** 前は何か質問をされても固まってしまい、上手に答えられませんでした。でも、今は言われた事に対してリアクションが早く取れるようになりました。英語から日本語に訳し、また英語に訳すというのではなく、英語を英語のまま理解しているような感覚です。
- C** それはすごい進歩ですね！では、大高さんにとってチャットルームとは何でしょう？
- U** 『楽しみながら英語を学べる場所』です。月に一度開催されるイベントも、各国の文化に触れられて毎回新たな気付きがあります。

User's Voice

チャットルームが人生の可能性を広げてくれました



理工学部機械創造工学科

4年生 中嶋 聖之助さん (2019年度現在)

C Chat Room

U User

C

4年生になって初めてチャットルームを利用されたそうですが、きっかけは何でしたか？

U

就活が終わり、何か新たに勉強したいと思い来てみました。

C

ゼロの状態から、毎日英語を話すようになってどんな変化がありましたか？

U

最初は”Yes”か”No”くらいしか言えなかったんです。でも半年経った今、英会話学校が主催するスピーチコンテストで、地区予選を突破できるまでになりました。

C

それはすごいですね！もう少し詳しく教えて下さい。

U

出場候補者が100名位いるのですが、その中から僕だけが選ばれました。学習意欲を評価して下さいったのかなと思います。3か月特訓して、数分間のスピーチを完成させました。

C

(スピーチの動画を拝見)素晴らしいですね！数か月前とは別人じゃないですか！

U

そう言って頂けると嬉しいです。英会話学校は週に一回なので、そこで習った単語や言い回しをどんどんチャットルームで使っています。実は最近、セッションに参加した方が「英語がすごく上手ですね！」と言って下さいました。半年前の自分からは考えられないです。

C

ちなみに、ご自身の理想の英語レベルが100点だとすると、現在何点くらいですか？

U

15点ですかね。まだ理想にはほど遠いです。僕の夢は、世界で走る車を作る事。その実現のためにも、まだまだ英語力を磨かなければいけません。

C

厳しい自己採点ですね！でもその厳しさが、中嶋さんの夢の実現につながるのだと思います。では、中嶋さんにとってチャットルームとは何でしょうか？

U

『人生のターニングポイント』です。ここに来なかったら、自分の人生は全く違ったものになっていたと思います。こんな風に英語が話せるようになるなんて思いませんでした。

C

中嶋さんから、チャットルームを利用しようか迷っている方にメッセージを頂けますか？

U

チャットルームでは毎日決まったトピックがあるので、会話の中身を推察しやすく、相手への質問を考える事で日本語のコミュニケーション力も上がります。スタッフの皆さんも笑顔で優しくサポートしてくれるので、何も心配しなくて大丈夫です！

User's Voice

チャットルームを活用して、インターン面接にも合格！



地球社会共生学部地球社会共生学科

3年生 野末 梨香子さん (2019年度現在)

C Chat Room

U User

C

初めて来室した当時、1年生だったんですよね。不安はなかったですか？

U

私の学部は帰国子女や留学経験者が多く、皆英語がとても上手なんです。留学生、友達、私の3人で出かけても、私だけ英語を話せない経験をたくさんしました。それが悔しくて、どうしても自分の英語を伸ばしたかったんです。本当にやりたい事だったので、不安はありませんでした。

C

当時はほぼ毎日通われていましたが、どの位で英会話力が付いてきたと感じましたか？

U

初めの頃はリアクションするのも苦手で、なかなか会話に入っていけませんでした。でも1年くらいすると、話している内容が分かって来て会話が楽しくなりました。

C

どうしたら、野末さんのように地道な努力を続けられるのでしょうか？

U

チャットリーダーがほめ上手で、リアクションや上達具合も細かくコメントしてくれるんです。それが楽しくて、辛い努力を重ねるというよりは、気分転換も兼ねて通っていました。それと、分からない所は「分からない」と素直に聞けるようになりました。チャットルームでコミュニケーション力全般が底上げされたと感じています。そのおかげか、先日はインターンの面接もスムーズに受け答えができ、合格しました！

C

おめでとうございます！野末さんは日本語のチャットリーダーとしても活躍されているので、コミュニケーション力アップにはそちらも影響しているのではないのでしょうか？

U

元々グループを引っ張るのは苦手だったのですが、セッションでは自分がリーダーになる必要があります。ですので、相手が興味のあるようなトピックや単語を糸口にして、そこから会話を広げていく方法を実践的に勉強していたのかもしれません。

C

セッションする立場と受ける立場を両方経験している野末さんにとって、チャットルームとはどんな場所でしょうか？

U

『自主性を育む場所』です。自分で課題を見つけ、それを自ら克服していくプロセスをたくさん経験できました。それと、目標に向かって、互いに自律しつつ頑張っている仲間がたくさんできました。国籍や学部を越えた友人に恵まれたのも、チャットルームに通う事で得られた大きなメリットです。

User's Voice

チャットルームは『海外へのかけ橋』になれる場所



地球社会共生学部地球社会共生学科
3年生 間中 三智さん (2019年度現在)

C Chat Room

U User

C

チャットルームを頻繁に利用するようになったのは、割と最近ですね。何かきっかけがあったのですか？

U

私は将来外資系航空会社のCAになりたいと考えているのですが、入社試験で英語の面接があるんです。今、エアライン就職に特化した専門学校に通っていて、そこで英語の面接の練習をしたらボロホロだったんです……。あまりに不甲斐なく、家に帰ってから悔しくて涙が止まりませんでした。そこで「このままじゃダメだ。何とか英語力を上げなきゃ！毎日英語を話す機会を作らないと！」と色々調べてみたら、「青学にチャットルームってあったよね？ 灯台下暗しで、行ってみようかな？」と思ったんです。

C

そうでしたか！現在は週3・4回のペースで通っていらっしゃいますが、変化を実感できますか？

U

まだ本格的に通い出してひと月くらいですが、英語が出てくるのがとてもスムーズになりました。私はカジュアルな英語なら話せるのですが、フォーマルな英語がまだ苦手です。でも就職するにはそういった言い回しが必要なので、チャットルームでは、くだけた表現ではなく、あえてしっかりした言い回しを使うように気を付けています。

C

外資系をご希望との事でしたが、なぜ外資をご希望されているのですか？

U

オーストラリアに留学していて辛かった時、支えてくれたのが東南アジア出身の方たちでした。だから、今度は私が東南アジアの人たちに恩返しをしたいなと考えて、そちらの航空会社を受けようと思いました。それと今年の夏にアジアを旅していた時、タイの友人が「三智は英語を話している時の顔が、すごく楽しそうで素敵だね！」って言ってくれたんです。やはり私は英語を使って、多国籍の人たちと一緒に仕事をするのが向いているのかな、と思うようになりました。

C

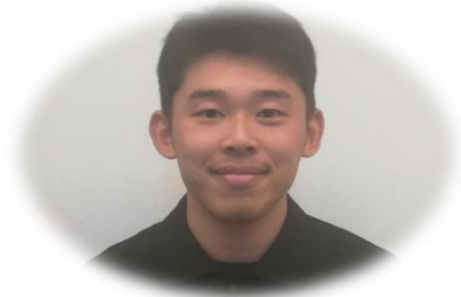
お友達のおっしゃる通り、間中さんは英語の発音もとても綺麗ですし、表情豊かに生き生きと英語を話されているのがとても印象的です！では、間中さんにとってチャットルームとはどんな場所でしょうか？

U

『海外へのかけ橋になれる場所』です。ここで英語やコミュニケーション力を培って、将来は私自身が東南アジアと日本をつなぐかけ橋になりたいと思っています。

User's Voice

チャットルームは自分を成長させてくれます



地球社会共生学部地球社会共生学科
3年生 浮田 峻介さん (2019年度現在)

C Chat Room

U User

C 何がきっかけで、チャットルームを利用してみようと思ったのですか？

U タイに半年間留学する前、英会話力をアップしたくて来室しました。

C 留学前にチャットルームに通う事で、メリットはありましたか？

U はい。他言語で話すのはとても緊張しますが、チャットルームにはタイ出身のチャットリーダーもいたのので、留学前から英会話に慣れる事ができました。

C 事前の準備はとても大切ですね。最近は週に5回ペースで通われていらっしゃるようですが、何か英語学習の目標などがあるのですか？

U 留学から帰ってきて、英語を全く話さない時期があったんです。その間スピーキングがかなり落ちてしまって……。今の目標は、ガヤガヤした場所でも英語を聞き取れるようになる事と、CNNなどのニュースの理解度を完璧になるまで上げていく事です。

C 頑張ってくださいね！ところで、浮田さんはアルバイトで塾の先生をしているとお伺いしました。英語も担当しているそうですが、教える上で大変だなと感じる事はありますか？

U 大変なのは、努力してくれない所ですかね(笑)。でも、自分も高校1年生まで英語が大嫌いだったので、人の事は言えません。

C 英語が嫌いだったんですか！ 英語好きになるきっかけが、何かあったのでしょうか？

U 学校にカナダの留学生が来たんです。帰国子女がすごく流暢に話しかけていて、「英語を話せる人はいいな」と羨ましくなりました。そこから英語を勉強するようになったんです。

C そうだったんですね。では、浮田さんにとって、チャットルームとは何でしょう？

U 「自分を成長させてくれた場所」です。留学生活に入る前、そして留学を終えてからも、チャットルームに通う事で、英会話力だけでなく幅広い考え方を身に付ける事ができました。

User's Voice

チャットルームでの出会いが、
留学や将来の夢のきっかけになりました。



国際政治経済学部国際経済学科

4年生 影山 りささん (2019年度現在)

C Chat Room

U User

C チャットルームに通い始めたきっかけは何ですか？
また、チャットルームで得られたことはありますか？

U 1年生の頃に英語で行われる授業を受け、自分の英語力の無さを痛感しました。そんな時に友達にチャットルームに行かないかと誘われたのがきっかけです。
チャットルームは特に独学では難しいスピーキングの練習に役立ちました！チャットリーダーは本当に優しくて、私が言えないことがあってもジェスチャー等で伝えると、その言い方を教えてくれ、色々な言い回しを学びました。また、自分が話したことがチャットリーダーに伝わると、この言い方でよかったんだという答え合わせにもなり、自信にもつながりました。

C 4年生の後期からアメリカに留学に行かれたと聞きましたが、何かきっかけはありましたか？

U 私はチャットルームを週4回程利用していたのですが、その中でチャットリーダーと仲良くなり、一緒に遊びに行くこともありました。留学生が日本語で一生懸命話している姿を見て、私も英語の勉強を頑張りたいと思い留学を決めました。

C チャットリーダーが留学のきっかけとなったのですね！
留学先ではどのような経験をされましたか？

U 留学先では、日本語の授業のお手伝いをする機会もあり、それが将来の夢につながる経験となりました。日本語の授業では、大変なことや難しいこともたくさんありましたが、チャットルームに通っていた時に、自分がやってもらって嬉しかったことを実践しようと心掛けていました。こういうことに気づくことができたことも、チャットルームに通っていて良かったことの一つです。

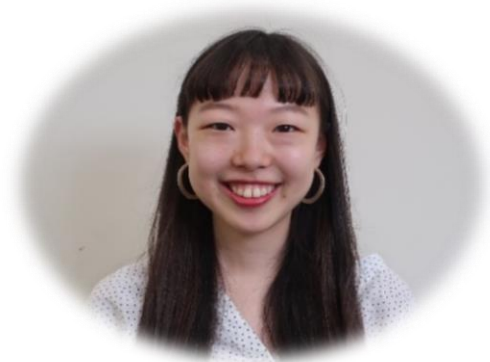
C とても貴重な体験ですね！帰国されてからもチャットルームを利用してくれていますが、次の目標などありますか？

U 留学先での経験や、チャットルームで出会った留学生からの刺激がきっかけとなり、アメリカで日本語教師になることが今の一番の目標です。そのために海外の大学院進学を目指しています。海外の大学院進学に向けて、今は、TOEFLやIELTSの点数のスコアアップのためにもチャットルームを利用しています。

User's Voice

チャットルームでは

英語学習のモチベーションをたくさんもらいました。



文学部フランス文学科

4年生 道藤 一葉さん (2019年度現在)

C Chat Room

U User

C

チャットルームはどれくらいの頻度で利用されていますか？

U

1、2年生の頃は週に2、3回利用していました。スイスへ交換留学する前は、留学に備えてフランス語セッションも利用していました。帰国後も英語セッションをほぼ毎日利用しています！

C

スイスに留学に行かれたんですね！どのようなことを勉強されましたか？

U

はい、ヨーロッパアートを勉強したくて留学に行きました。留学先では、文学部で美術史の勉強をしていました。現地の学生と一緒に受ける授業についていくのは大変でしたが、授業を録音して聞き直したり、友達や教授に質問することで疑問をなくすようにしていました。英語もフランス語も最初はうまく話せませんでしたが、遊びや勉強を通して良い友達がたくさんできました。

C

素晴らしい経験をされたんですね。1、2年生の頃は留学準備のためにチャットルームを利用されていたということですか？

U

はい。チャットルームは、留学前の英語の勉強のモチベーション維持にとっても役に立ちました。毎回チャットルームへ行くと、英語を話すことの難しさを実感し、自分が思ったように話せないことに悔しい思いをすることが多かったので、もっと頑張ろう！という気持ちになりました。

C

留学後も利用してくれていますが、チャットルームの何が魅力だと思いますか？

U

帰国後はなかなか英語を話す機会がないですが、チャットルームを利用することで毎日英語を話す機会に恵まれ、日本にしながら語学力を保てると実感しています。留学生と友達になれて、国際交流ができることも大きな魅力の一つだと思います。また、チャットセッションはグループディスカッションの練習にもなると思いました。実際に就職活動中にディスカッションをした際に、チャットルームでの経験が活かせたと感じています。